記入年月日

平成29年度 事務事業評価表 A (平成28年度 の実績評価) 平成 月 事業区分 事務事業名 桜川市加工施設管理事業 新規/継続 継続 事務事業No. 050101000809 政策体系上の位置付け 単独/補助 単独 050101 所属課 総合計画の施策名 農業の振興 主要事業 農林課 0501 市長マニフェスト O5 魅力と活力のある産業社会づくり 政策名 未来PJ事業 施策名 農業の振興 グループ 農政G 01 合併建設計画事業 01 農業生産物の高付加価値化 系 基本事業名 財務会計上の位置付け 事業期間 会計 款 事業 細 一般会計 単年度繰返し 年度~) 予質科日 01 06 01 03 03 00 特産物振興事業 □⇒ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入 法令根拠 事務事業の現状把握(その1) (D_0) (1)事務事業の概要 ①事務事業の概要(事務事業の全体像) ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順 ・平成23年度から、指定管理者(大和加工食品技術研究会)と協定を結び維持 【担当者が行う業務の内容】 • 年度協定の締結 管理を委託している ジャムなどの瓶詰め製品と、チーズケーキ、カステラ等の菓子類を加工し、直 5年間の協定期間に伴い、協定期間更新の手続き事務(H23~27) 売所や道の駅等で販売を行っている。 • 指定管理料の支払い 施設の修繕(10万円以上) 段 (2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、 指標値の推移 27年度 29年度 30年度 28年度 31年度 ①手段 (担当者の活動内容) ④活動指標 (活動量を表す指標) 単位 (実績) (実績) (計画) (目標) (目標) 管理運営に関する協議 h 10.00 10.00 10.00 10.0C 0.00 ・管理運営についての協議 0,00 0.00 0.00 0.00 0,00 事業実績報告の受理 • 指定管理料の支払い 0.000.000.000.000.000.00 0.00 0.00 0.00 0.00 28年度 29年度 30年度 **27年度** 31年度 単位 ②対象 (誰、何を対象にしているのか) ⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標) (実績) (実績) (計画) (目標) (目標) 建物の面積 $m^{\hat{i}}$ 67.38 67.38 67.38 67.38 0.00 • 桜川市加工施設 敷地面積 m² 495.87 495.87 495.87 495.87 0.00 0.000.000.000.000.0027年度 29年度 30年度 31年度 28年度 (この事業によって対象をどう変え (対象における意図の達成度 ③意図 ⑥成果指標 単位 るのか) を表す指標) (実績) (実績) (計画) (目標) (目標) % 管理者の事業達成度 10000 100.00 100.00 100.00 0.00・施設が適正に維持管理される。 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 27年度 28年度 29年度 30年度 31年度 期間限定 投入量(事業費)の推移 (3)(実績) (計画) (目標) (目標) 総投入量 国庫支出金 O 千円 \cap \cap \cap 0 \circ 県支出金 千円 0 \cap $\overline{}$ \cap 事 地方債 千円 \cap \cap \cap \cap \cap O 投 源 使用料•手数料 千円 0 0 0 0 曹 訳 その他 千円 0 O 0 O \overline{C} O 千円 200 350 100 O - 船財源 100 100 事業費計(A) 千円 200 350 100 100 100 \cap 正規職員従事人数 1,00/ 1.00人 1,00/ 1.00기 人00,0 量 件 述べ業務時間 問部 10.00 10.00 10,00 10,00 0,00 人件費計(B) 千円 29 29 29 229 379 129 129 タルコスト(A)+(B) 千円 100 28年度事業費 実績(千円) 29年度事業費 予算(千円) 11 需用費 13 委託料 13 委託料 事 書 σ 内 訳 350 100 (4) 当該年度の実施内容 29年度の事業内容 30年度の事業内容 31年度の事業内容 ※下記に該当する事業は、年 度ごとに事業内容を記入する 主要事業 • 市長マニフェスト · 未来PJ事業 • 合併建設計画事業

事務事業名	桜川市加工施設管理事業	事務事業No.	50101000809	所属課	農林課	
	業の現状把握(その2) E開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開	始されたのか? 開始時期を	るいは5年前と比べてどう3	さわったのか?		
・平成7年度に新たな特産物としてゆず栽培を奨励した(旧大和地区でゆずの苗木を配布した)経緯から、雨引小学校敷地内一角の駐在所跡地に、平						
成12年度に国補 費の削減となった	事業で加工施設を建設し、ゆず等の加工を販売	売を行ってきた。現在は、2	3年度より指定管理者制度	を導入し、管理	の効率化及び経	
質の別域になった	0					
(0) = 0 本班本地に対して8月万才 (1) 日 24 文 本地 4/2 サ では100 1万 オントントントントントントントントントントントントントントントントントントント						
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? ・地域からは、すばらしい施設であるから、もう少し販売実績が上がればいいという意見がある。						
(7)前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容						
・加工品がジャム類であることから、最近は類似品が多く出回り、なかなか売れる製品でなくなってきている。 ・加工品の販売額を向上させるため、イベントでのPR活動を行い認知度、イメージアップを図る。						
MULLION MANAGEMENT OF THE STATE						
カゼカギを伝う						
改革改善を行う						
【See】 2. 評価の	部 *原則は事前評価。					
評価項目 「①政策体系との整合性(この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)						
B						
<u>「結びついている</u> ・市内の加工施設であるうえ、市内の農産物を使うことで地産地消に結び付く。						
妥						
<u></u>						
③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)						
向上余地がない ・事業達成度は100%であるため余地がない。						
有						
- ⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか?(市以外の取り組みも含む))						
(他に手段がある場合) 二 具体的な手段、事務事業名						
余地がない・指定管理者制度を導入しているためできない。						
型件00年度 小は約37年						
性性 削減余地がある ・ 中成29年度より減額予定。 ・ 団体としての販売実績が上がれば、更なるコスト削減の余地がある。						
☆ ⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)						
平 性 <u>公正・公平である</u> ・指定管理施設であるため、公平である。						
【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映) (1) 1次評価者としての評価結果 (2) 全体総括(振り返り、反省点)						
・平成28年度に施設敷地内の修繕として砕石を敷いた。(費用:150,000円)						
①目的妥当性 ■ 適切 □ 見直し余地あり ・他県から視察研修に来ることもあり、施設としては十分なものである。関係機関と情報 ○ 大神・ □ スター・ ○ スター・						
②有効性 ■ 適切 □ 見直し余地あり						
④公平性	■ 適切 □ 見直し余地あり					
(3) 今後の事業の方	i向性			(八) 冲型。	改善による期待成果	
		(複数回答可)			び苦による期付成未 ・休止の場合は記入不要)	
□終了			■ 効率性の改善) □ 公平性の改善		コスト	
□ 廃止 □]休止 → □ 現状維持 □ □ □		□ 連携ができる 丿		削減 維持 増加	
(5) 改革,改善	を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解			自上		
	→各種イベントで協力し合い、認知度の向上		***	成維持		
・施設としての利用頻度が低い。(稼働率が悪い。)→小学校敷地内ということもあり、稼働率を上げるための方法を検 討する。						
				(6)事務事業優先度評価結果		
					成果優先度評価結果	
					コスト削減優先度評価結果	
[Ol 1-] 4 Trib.	カルパルマルギ (こウ)ナマ ヘド・サキャエ			コスト削減優分	1. 设部価結果	
【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項 (1) 課長評価 (2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)						
課長確認後の評価 確認欄						
A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止						
L B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出 L						